



南中だより

第 1 号

教育目標

『 自ら学び・ともに繋がり・やり抜く生徒の育成 』

発行日: 令和6年4月9日 発行元: 吹田市立南千里中学校



令和6年度 今年度も“南中生の最善をめざして”

校長 生駒 靖子

昨日、第45回入学式を執り行い、127名の新生を迎えました。ご入学、誠におめでとうございます。制服新デザイン2期生となります。緊張の中にも新しい仲間、教員との出会いに胸を膨らませ、それぞれに中学校生活の目標を思いめぐらせていることでしょう。教職員一同、中学校3年間の成長に寄り添い、しっかりと支えていくこと、そして、義務教育修了時点での進路選択を見通し、学びの充実に努めてまいる所存です。

入学式後には、在校生とともに、始業式・対面式を行い、全校生徒382名が一堂に会しました。新生代表のあいさつ、在校生代表として生徒会会長からあいさつを返しました。3年生は最高学年として、学校生活や各行事で模範を示し、2年生は新たな後輩のサポートを行い、先輩としての役割をしっかりと果たしてくれることでしょう。1年生はこれまでの先輩たちが培ってきた本校の校風を受け継ぎ、南千里中学校の一員として大きく成長して欲しいと願っています。

今年度も下記、学校教育目標の具現化をめざし、学校教育活動の充実を図ります。

学校教育目標

自ら学び、ともに繋がり、やり抜く生徒の育成

- ① 自ら学び最後までやり抜く生徒を育てる
- ② お互いに認め合い高め合う生徒を育てる
- ③ 心身ともに健康な生徒を育てる

① 教員は教育センター研修や校内研修をはじめとし、学習指導要領に基づく授業づくりについて自らの学びを積極的にアプローチしていきます。テストで測れる学力はもちろんのこと、対話や変容という視点を大切にした授業づくりやタブレット端末の利活用を進め、個々の探究機会を広げ、プレゼンテーションなどのツールとして生徒主体の授業づくりをさらに活性化していきます。

② 生徒会をはじめとした特別活動や総合的な学習、行事等において、“生徒が主語になるような取り組みの仕掛け”により“創造する楽しさ”や“仲間とともに力を合わせてやり切る気持ちよさ、達成感”など“真の学び”により自尊感情を高めていくことをめざします。

③ 多感な思春期であり、学習・進路等、様々なストレスを抱える生徒も多いことでしょう。生徒の細かな変化にも気づきを持つアンテナ、心のセンサーを教職員も日ごろから磨きながら生徒に寄り添い、SSW・SC等とも連携し、丁寧に対応していくことに努めます。

結びに、今年度も多くの教職員が異動となり、新体制となりました。“南中生のための最善”をめざして気持ちをひとつにし、尽力してまいります。保護者・地域の皆様には引き続きご支援、ご協力賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

制服は 未来のサイズ 入学の どの子どもどの子ども 未来着ている 儀 万智
(入学式で引用し、新入生にエールを送りました)



